



東京都JRAT

REHUGファシリテーター養成研修会 および REHUG 開催報告

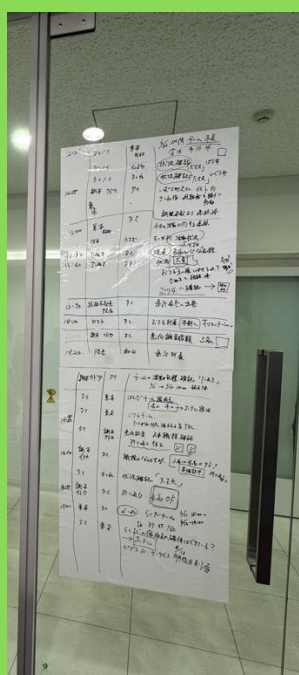
2025 / 12 / 6-7



REHUGファシリテーター 養成研修会（12月6日）

大規模災害リハビリテーション支援チーム本部運営ゲーム（REHUG）の開発に携わられた、熊本JRATの佐藤亮先生を講師にお迎えし、初日はREHUGを実施・運営する側を担うファシリテーター養成研修を行いました。当日は20名が参加し、発災後1ヶ月の現地対策本部と県庁調整本部の1日間の運営を想定したゲームの進行について、意見交換を行いながら理解を深め、翌日の研修会に向けた準備を深めました。

「REHUG」開催(12月7日)



翌日は24人の参加者を迎え、REHUGを実施しました。参加者は活動本部と県庁調整本部に分かれ、それぞれの役割を担いながら、災害対応を疑似体験する演習に取り組みました。刻々と変化する状況の中で、限られた情報をもとに判断・調整を行う難しさを、参加者それぞれが実感する機会となりました。

←写真は当日作成したクロノロジーの一部です。

ロジスティック要員の育成

本研修会の修了は、JRAT L-スタッフ登録要件の一部として位置付けられており、平時からの人材育成を通じた東京都JRATの災害対応力向上につながるものと考えています。今後も継続的に開催していく予定です。

